

## 算数オンライン塾 7月9日の問題 解説

---

(解説)

(1)

水の容積が  $1600\text{cm}^3$  なので、長方形 ADHE の面積は  $1600 \div 10 = 160\text{cm}^2$  です。  
一方 CDGH を底面にしたとき水の高さは  $5\text{cm}$  になったので、長方形 DCGH の面積は  $1600 \div 5 = 320\text{cm}^2$  です。したがって  $AD : DC = 1 : 2$  です。

$BP : PA = 1 : 3$

$PB + CD = 10 \times 2 = 20\text{cm}$  になります。アで斜線部を台形と考えると BC が高さの時上底 + 下底は  $10 \times 2 = 20\text{cm}$  ですからイでも上底 + 下底は  $20\text{cm}$  になります。

$BP : CD = 1 : 1 + 3 = 1 : 4$  より  $CD = 20 \div (1 + 4) \times 4 = 16\text{cm}$ 。

AB も  $16\text{cm}$  になります。

(答え)  $16\text{cm}$

(2) 長方形 DCGH の面積が  $320\text{cm}^2$  で、 $DC = 16\text{cm}$  ですから、CG の長さは  $320 \div 16 = 20\text{cm}$  になります。

(答え)  $20\text{cm}$